



12月
1号

二小だより

〔No. 横浜市立港南台第二小学校 横浜市港南区港南台5-4-1
電話 045-831-7676 FAX 045-833-9742〕

「子どもも大人も学び続けま

校長 菅原 久忠

12月を迎える季節となりました。今年は、例年に比べて気温差が大きく、子ども達の体調管理をより気を付けていかなければと感じています。

先日は、今年度第4回目の校内重点授業研究会を行いました。今年度は、「算数科」を中心に、

「自分の考えを広げ、深める子ども」の育成～導入を重視した算数科の授業づくり～をテーマとして、授業づくりに取り組んでいます。

各学級では、活発な取組が繰り広げられました。11月の授業研究会では、個別支援学級「みんなで買い物マスターにチャレンジしよう」～算数の力を使って買い物マスターになろう～、2年2組「さんかくやしかくの形をしらべよう」、5年1組「面積の求め方を考えよう（四角形と三角形）」と、3学級の授業をもとに、校外より助言者を招き、振り返りを行いました。

個別支援学級では、日常の買い物場面と関連付けて、「概数」「割引」「かけ算」「十進位取り（百の位、十の位、一の位のしくみ）」を中心に、具体的操作をもとに自分の考えを説明して理解を深めていました。子どもたちの意欲的に学ぶ姿に、自分事としてとらえる様子がみられました。

2年2組では、「三角形」「四角形」という概念を理解できるように、形を弁別するという方法を通して学習するように計画しました。学習に興味関心をもって入れるように教科書の展開をもとに物語化して学習に入りました。子どもたちは、具体操作をもとに算数の用語を使いながら自分の考えの根拠を上手に説明していました。

5年1組では、今まで学習した平行四辺形や長方形・正方形の面積の求め方を活かして、新たに三角形の面積を求める学習に取り組んでいきました。子ども達は、課題に取り組んでいる間、言葉・式・図・補助線の書き込みなどを駆使して考えていました。最後の練習問

題では、はじめの課題で示した三角形の数値を変えて90度傾けた三角形を示し、同じように求めることができるかと問うていましたが、子ども達は、図形への見方考え方への引き出しを増やしていました。

子ども達の潜在的にもつ力を引き出し広げていくために、授業力をさらに磨いていきます。